

【国文学科】オープンキャンパス2019模擬授業一覧

模擬授業 (1回50分)

開催日	時間帯	担当教員	テーマ	内容
7月14日(日) 渋谷	午前	棚田輝嘉	心と言葉	言葉は人の心によって色づけられ、意味を与えられて、相手に伝えられます。こうした心と言葉の関係を、歌詞や詩を通して、考えてみたいと思います。
	午後	福嶋健伸	サザンオールスターズの歌詞は、なぜ聞き取りにくいのか？	サザンオールスターズの歌詞は聞き取りにくいですね。何と言っているのか分からない場合もあります。これはなぜでしょうか？日本語の特徴を考える上でこの問題は面白く、「チズ(地図)」と「チーズ」で意味が全く違うのは何故か、ということにつながっていくのです。
8月4日(日) 渋谷	午前	横井孝	『源氏物語』の大学的読み方	『源氏物語』は難しい、というイメージがあります。それなのに、なぜ1000年も持ちこたえて現代でも読まれているのでしょうか？ その時代その時代の楽しみ方があったのでしょうか。ならば、実践女子大学での読み方・楽しみ方は？
	午後	池田三枝子	日本神話の世界	日本最古の書物である古事記には、神代(かみよ)からの日本の歴史が記されています。古事記を通して神々が織りなす神話の世界に触れてみませんか。
8月18日(日) 渋谷	午前	湯浅茂雄	意外と知らない日本語の世界	普段なにげなく使っている日本語を改めて観察してみると、驚くような事実に気づかされるのが沢山あります。身近な例をいくつか取り上げます。
	午後	佐藤悟	『おくのほそ道』の雅と俗	視点の多様性ということが重視される時代になってきました。『おくのほそ道』の旅立ちの筆を読みながら、芭蕉が目指したものを探ってみましょう。近代の文学とは全く異なる価値観の世界を見ることが出来ます。
10月27日(日) 渋谷	午前	ブルナ・ルカーシュ	日本近代文学とは何か	日本文学って何ですか。誰かに聞かれたら皆さんはどう答えますか。日本語で書かれた作品のことですか。それとも、日本人によって書かれた作品のことですか。この授業では、さまざまな作品を紹介しながら、文学とは何か、日本文学とは何か、という問題について考えていきます。
2020年 3月22日(日) 渋谷	午前	ブルナ・ルカーシュ	文学と翻訳	グローバル化が進み、日本を訪れる観光客や、日本で働く外国人が年々増えています。そうした中で、異なる言語を母語とする話者の間にコミュニケーションのツールとして使われる(翻訳)が重要な意味を持ちます。この授業では、どうして翻訳というものが重要なのか、また、翻訳によって文学がどのように変わるのか、具体的な例をみながら考えていきます。

【英文学科】オープンキャンパス2019模擬授業一覧

模擬授業 (1回50分)

開催日	時間帯	担当教員	テーマ	内容
7月14日(日) 渋谷	午前	志渡岡 理恵	英国スクールガール文化	20世紀前半の英国の少女たちは、どのような雑誌や学校小説を読んでいたのでしょうか。いくつかの内容を紹介しながら、スクールガール文化と女子教育改革の関係について考えます。
	午後	猪熊 作巳	呼びかけ表現の日英比較	皆さんは、人に呼びかけたいときにどのような表現を使いますか。この授業では「呼びかけ表現」を通して日英語の比較をしていきます。この作業を通じて、日本語と英語の間に思わぬ共通点が見つかるかもしれません。
8月4日(日) 渋谷	午前	諏訪 友亮	アイルランドをポストコロニアルとして見る	エメラルドの島、妖精の国といったイメージは、長い植民地時代を経て、アイルランドが英国との違いを示すために強めてきたと見ることもできます。文学や映像を例に、この国の過去との向き合い方を考えてみましょう。
	午後	大関 啓子	イギリス万華鏡—ケルトからハリー・ポッターまで	外国語の修得とは「窓を開けること」。独りよがりから開放されて、自分とは違う新しい視界と視野を理解することです。その一例として、イギリスの文化をとりあげ、その多様性を考えてみましょう。
8月18日(日) 渋谷	午前	土屋 結城	メイドとレディから見るヴィクトリア時代	ヴィクトリア時代と呼ばれた19世紀イギリスのメイドやレディたちがどのような生活を送っていたのか、当時の絵画などから探ります。
	午後	島 高行	英語で詩を読む	ポピュラー曲の歌詞からシェイクスピアまで、英語の詩でレトリックがどのように使われているのかを解説します。
10月27日(日) 渋谷	午前	深瀬 有希子	アメリカ人児童文学作家—Dr. Seussの世界	2018年にアニメーション映画化がはたされて話題となった、アメリカ人児童文学作家Dr. Seuss (1904-1991) の <i>How the Grinch Stole Christmas!</i> (1957)。本作品ほかを読みながら、Dr. Seussの世界観をさぐるとともに、皆さんが「洋書デビュー」するためのコツをお伝えしたいと思います。
2020年 3月22日(日) 渋谷	午前	村上 まどか	「仮定法」の心情に迫る	高校生がつまづいてしまいがちと言われる「仮定法」、核心的な意味をとらえれば、それほど難しくもないかもしれません。仮定法過去・過去完了、そして仮定法現在も含めて、仮定法の根底にある心情を探ります。

【美学美術史学科】オープンキャンパス2019模擬授業一覧

模擬授業 (1回50分)

開催日	時間帯	担当教員	テーマ	内容
7月14日(日) 渋谷	午前	仲町 啓子	佐竹本三十六歌仙絵と鎌倉時代の絵画	今秋、京都国立博物館では大正8年(1919)に一歌仙ずつ分割された同絵巻が、100年ぶりに集められようとしています。これを期に、平安時代と室町時代にはさまれ、ともすれば独自性が見落とされがちになっている鎌倉期の絵画の特色を考えてみたいと思います
	午後	串田 紀代美	まつり@渋谷なう!まつりから見える民俗芸能の多様性	「まつり」ということばを聞くと、何を思い浮かべるでしょうか。私たちの身の周りにはさまざまな「まつり」があります。渋谷周辺で見られる「まつり」を通して、現代の「まつり」と民俗芸能について考えます。
8月4日(日) 渋谷	午前	児島 薫	美術を集める、育てる - 「原三溪の美術」展から考える美術と社会の関わり	美術品を見るとき、作者の意図や作り方など制作の側から考えることが普通です。しかしどんなにすばらしい美術品もその価値を知る鑑賞者がいなければただのモノにすぎません。作家も、作品を理解し支援する人がいることで制作に集中することができます。企業家の原三溪は20世紀の初めにその財力を古美術の保護、現代作家の支援に注ぎました。視点を変えてコレクター、支援者の視点から美術のことを考えてみましょう。
	午後	武笠 朗	仏伝美術のおはなし	仏伝とはお釈迦さんの伝記のことで、それを題材にした絵画や彫刻がインド以来作られてきました。インドガンダーラの浮彫り彫刻を中心に釈迦の生涯を見てみましょう。
8月18日(日) 渋谷	午前	六人部 昭典	マネが描いた鏡の謎	9月に開催される「コートールド・コレクション展」で、マネの代表作《フォーリー・ベルジュールのバー》が公開されます。この絵に描かれた鏡の謎について考察します。
	午後	下山 肇	アートワークショップのデザイン	老若男女や人種を超えてのコミュニケーションにおける、有効な手段のひとつとして位置づけられる「アートワークショップ」について、デザインの観点から解説します。さらに2017年モスクワで行った事例の紹介と実素材を使った制作体験を行います。
10月27日(日) 渋谷	午前	駒田 亜紀子	ハプスブルク家コレクションとウィーン美術史美術館	ヨーロッパ最強の名家の一つハプスブルク家は、フランス王妃マリー・アントワネットの実家として有名ですが、ヨーロッパ有数の美術コレクターでもありました。ウィーン美術史美術館所蔵のハプスブルク家コレクションを通して、ヨーロッパ近世美術の魅力を探ります。
2020年 3月22日(日) 渋谷	午前	椎原 伸博	国立西洋美術館と近代主義の美学	2016年に世界遺産登録されたル・コルビュジエが設計した「国立西洋美術館」について、その設計理念などを解説します。そして、そこから近代主義とは何だったのか? その美学について考察します。